中2 歴史 近世 一問一答（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) スペインの援助を受けて西に航海し、その船隊が世界一周をなしとげた人物はだれか	マゼラン
(2) 織田信長が安土の城下町などで、市の税を免除し、座の特権をなくして自由な商工業を認めた政策を何というか	楽市・楽座 （楽市楽座・楽市令 でも正解）
(3) 16世紀後半の天下統一のころの、大名や大商人の力を反映した、豪華で力強い文化を何というか	桃山文化 （安土桃山文化 でも正解）
(4) 1549年に鹿児島に来て、日本にキリスト教を伝えたスペイン出身の宣教師はだれか	フランシスコ・ザビエル （ザビエル でも正解）
(5) 14世紀にイタリアから始まった、古代ギリシャ・ローマの文化を学び直し、人間らしさを表そうとした動きを何というか	ルネサンス （文芸復興 でも正解）
(6) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来し、妻子を江戸に住まわせる制度を何というか	参勤交代
(7) 徳川家康が征夷大将軍となり、江戸幕府を開いたのは西暦何年か	1603年
(8) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか	対馬藩 （宗氏 でも正解）
(9) 江戸幕府が、キリスト教徒を見つけるために、キリストやマリアの像を踏ませたことを何というか	絵踏 （踏絵・絵踏み でも正解）
(10) 江戸時代の初め、幕府から渡航を許す朱印状を与えられた船が、東南アジアなどで行った貿易を何というか	朱印船貿易
(11) 19世紀半ばに天保の改革を行い、商人の同業者組合を解散させた老中はだれか	水野忠邦
(12) 働き手を作業場に集めて、分業で製品をつくる生産のしかたを何というか	工場制手工業 （マニュファクチュア でも正解）
(13) 18世紀後半に老中となり、商工業者に株仲間をつくることをすすめ、営業税を取った人物はだれか	田沼意次
(14) 江戸時代に、米の値段が上がって生活に苦しんだ都市の人々が、米を買い占めた商人の家などをおそったことを何というか	打ちこわし （打毀し でも正解）
(15) 享保の改革を行い、目安箱を設けた江戸幕府の8代将軍はだれか	徳川吉宗
(16) 江戸時代に、町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか	寺子屋
(17) 『富嶽三十六景』をえがいた浮世絵師はだれか	葛飾北斎
(18) 杉田玄白や前野良沢らが、オランダ語の解剖書をほん訳して出版した本を何というか	解体新書
(19) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか	元禄文化
(20) 仏教や儒教が伝わる前の、日本古来の考え方を明らかにしようとする学問を何というか	国学